

科目名	4. 日本国憲法		
担当講師	魚屋 真佐江	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	科目習得試験結果 (80%)、課題提出と授業態度 (20%) 合計 100% で評価する。		
目標	憲法の意義 (立憲主義) や原理 (基本的人権の尊重、平和主義、国民民主権) を理解するとともに、そこで保障されている具体的な権利とその侵害や制約について学び、権利擁護、および、尊厳の保持、人権の尊重の考え方を養う。また、裁判所の判断基準を知り、法律的なものの見方に触れる。		
回	講義内容	方法	
1	憲法とは何か・・・憲法の基本原理 (基本的人権の尊重・平和主義・国民民主権) や特質、その歴史的変遷について学ぶ	講義	
2	憲法総論・・・立憲主義と現代国家、法の支配、国民民主権	講義	
3	基本的人権の尊重・・・最も重要な目的である個人の尊厳と基本的人権の保障と公共の福祉について学ぶ	講義	
4	包括的基本権と法の下での平等・精神的自由・・・幸福追求権、思想・良心・信教・学問の自由・法の下での平等について学ぶ	講義	
5	表現の自由・・・表現の自由が許される範囲と、限界について理解する。また、新しい人権についても学ぶ	講義	
6	経済的自由権・・・職業選択・居住・移転の自由、財産権の保障等を学び、また、二重の基準について学ぶ	講義	
7	社会権・・・教育を受ける権利、生存権、勤労の権利、労働基本権について学ぶ	講義	
8	人身の自由・・・人心の自由、奴隷的拘束からの自由、適正手続きの保障、刑事事件で保障される権利について学ぶ	講義	
9	受益権・・・請願権、裁判を受ける権利等について学ぶ	講義	
10	国民民主権と参政権・・・国民民主権の原理とそれを実現する参政権 (選挙権) について学ぶ	講義	
11	権力分立・・・立法、行政、司法による抑制と均衡の原理について学ぶ	講義	
12	司法・・・裁判所、違憲審査制について学ぶ	講義	
13	地方自治・・・地方自治の内容と実際の展開	講義	
14	平和主義・・・平和主義の内容と原理	講義	
15	試験	講義	
テキスト・参考書	西原博史・斎藤一久編著『教職課程のための憲法入門 第2版』弘文堂、2016年 「論点 日本国憲法」第2版 編著：安念潤司ほか (東京法令出版)		